Pioneer

ホームシアターシステム カタログ

HOME
THEATER
SYSTEM
CATALOG

■OPTION

ケーブル1本で高品位な映像と音声信号を伝送

イーサネット対応ハイスピードHDMIケーブル

■ HDC-FL10-K（ブラック） 1m
オープン価格※
※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
JANコード：4960111007182

□ HDC-FL10-W（ホワイト） 1m
オープン価格※
※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
JANコード：4960111007199

■ HDC-FL15-K（ブラック） 1.5m
オープン価格※
※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
JANコード：4960111007205

□ HDC-FL15-W（ホワイト） 1.5m
オープン価格※
※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
JANコード：4960111007212

■ HDC-FL20-K（ブラック） 2m
オープン価格※
※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
JANコード：4960111007229

□ HDC-FL20-W（ホワイト） 2m
オープン価格※
※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
JANコード：4960111007236

高解像度4K/24（30）p対応※1・ホームシアター機器との接続に便利なオーディオリターンチャンネル（ARC）機能※2、3D再生機器※3の接続やイーサネット伝送※4などに対応しており、ケーブル1本で高品位な映像と音声信号を伝送することができます。
また、各社リンク機能の双方向通信にも対応しており、最新の薄型テレビやブルーレイ録再機器の接続に適しています。
さらに、ケーブル部にフラット構造を採用することで、丸型ケーブルに比べて信号ライン間のノイズ干渉を抑えることとともに柔軟性を実現しました。

※1 4,000×2,000ピクセル前後、1秒間24フレームの映像に対応。※2 光ケーブルなどによるテレビ等からの音声信号伝送を、HDMIケーブルで行う機能。
※3 3D映像の再生には、3D対応のテレビやブルーレイ録再機、専用メガネなどが必要。※4 コンピューターネットワークの規格のひとつ。＊HDMIはHDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。

スピーカースタンド
CP-31B MK2（B）（2台1組）

オープン価格※ 2016年12月中旬発売
※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
JANコード：4573211152326

●外形寸法：
250 mm（W）X 850 mm（H）X 260 mm（D）
●質量：3.2 kg（1台）
●対応機種：HTP-CS1、HTP-SB760

パイオニアホームシアターシステムWebサイトのご紹介

ホームシアターシステムの詳しい情報はこちらにアクセス! http://jp.pioneer-audiovisual.com/hometheater/

⚠ 安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をお読みください。

●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。●地震などでの製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒防止は取扱説明書に従って必ず行ってください。

省エネのための上手な使い方

1.こまめにスイッチを切りましょう。長時間使用しない場合は、コンセントを抜くことをおすすめします。　2.適切な明るさと音量で楽しみましょう。
3.就寝前は主電源を切りましょう。

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をお読みください。

表示を正しく
家電公取協会員
オンキヨーグループは、適正な表示を推進しています。

●本カタログに掲載されている製品には保証書が添付されています。お買い求めの際は購入年月日など所定事項が記入されているかご確認の上、大切に保存してください。補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。●製造番号は品質管理上重要なものです。ご購入の際には製造番号をご確認ください。●HTP-CS1, HTP-SB760, HTP-S767, FS-EB70には、「フェイズコントロール」技術を採用しています。本技術を適用した製品にはフェイズコントロールマークが付与されます。フェイズコントロール技術：ソフト制作時や再生時に発生する「低音のズレ」、「時間のズレ」および「位相のズレ」を解消する技術です。●「Pioneer」、「MCACC」、「フェイズコントロール」、「サウンドレトリバーエアー」、及びそれらのロゴは、パイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。●Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの登録商標です。AACロゴはドルビーラボラトリーズの商標です。●HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interfaceという用語、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国その他の国々における商標または登録商標です。●DTS:X、DTS、DTS-HD、記号、およびDTSまたはDTS-HDと記号の組み合わせはDTS社の登録商標です。©DTS社不許複製。●「Made for iPod」、「Made for iPhone」および「Made for iPad」とは、それぞれiPod、iPhoneあるいはiPad専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリをiPod、iPhoneあるいはiPadと使用することにより、無線の性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。Apple、AirPlay、iPad、iPod、iPod touch、iTunesおよびMacは米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。AirPlayロゴは、Apple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。●Android、Google Play、Google Playロゴ、Google Cast、Google Castロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。●AQUOSファミリンクは、シャープ株式会社の登録商標です。●ブラビアリンクは、ソニー株式会社の登録商標です。●Bluetoothワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。●N-Markは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。●万一、本カタログに掲載の製品と接続したことでUSBメモリーのファイルが損失した場合、当社は一切の責任を負うことができませんので、あらかじめご了承ください。●クアルコムaptXはクアルコム・テクノロジーズ・インターナショナル株式会社の製品です。クアルコムは米国および他の国々で登録されたクアルコム社の登録商標で、許可を得て使用しています。aptXはクアルコム・テクノロジーズ・インターナショナル株式会社の登録商標で、米国および他の国々で登録され、許可を得て使用しています。●©2013 CSR plcおよびそのグループ企業。aptX®マークおよびロゴは、CSR plcまたはそのグループ企業の登録商標であり、1カ所またはそれ以上の管轄において登録されている可能性があります。●本カタログに掲載の製品とiPod/iPhone/iPadを組合わせてご使用の際、iPod/iPhone/iPadのデータに不具合が生じても、当社は一切の責任を負うことができませんので、あらかじめご了承ください。その他文中の商品名、技術名および会社名等は、当社や各社の商標または登録商標です。●外形寸法はツマミ、端子などを含んだ最大外形寸法です。●本カタログに掲載のテレビ、ブルーレイディスクプレーヤーは別売です。●本カタログに掲載の写真は接続ケーブルなどを省略しているため、実際のご使用にはスピーカーケーブルなどの配線が必要になります。

お客様サポート http://jp.pioneer-audiovisual.com/support/
カタログや取扱説明書のダウンロード、よくあるお問い合わせなどの商品サポート情報のホームページです。カタログの送付申し込みもこちらから行えます。

商品に関するお問い合わせおよびカタログのご請求は下記のコールセンターへお電話でどうぞ

パイオニアホームオーディオコールセンター
●家庭用オーディオ/ビジュアル商品のお問い合わせおよびカタログのご請求窓口 050-3388-9425
●FAX受付 0858-28-6190

〈ご注意〉 通話料金がかかります。予めご了承ください。
●営業時間/月曜～金曜9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

●このカタログの内容についてのお問い合わせは、お近くの販売店へ。もし、販売店でおわかりにならない場合は、弊社のコールセンターへおたずねください。
●このカタログに掲載の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。●写真の製品の色は、印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。

本カタログに記載の全商品の価格には、配送費・据付費・使用後の商品引きとり代金などは含まれておりません。

取扱店

製造元：オンキヨー＆パイオニア株式会社
〒541-0041 大阪府中央区北浜二丁目2番22号 北浜中央ビル

販売元：オンキヨー＆パイオニア マーケティングジャパン株式会社
〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目3番12号

この印刷物には環境に配慮した植林木の用紙および植物性大豆油インキを使用しています。

このカタログの記載内容は2016年10月現在のものです。
ZL003

テレビ周りにすっきりセッティング

「セパレートサウンドバーコンセプト」という新提案

4K /60p対応

Bluetooth®

karf ●撮影協力：karf（カーフ）〒153-0063 東京都目黒区目黒3丁目10-11　TEL.03-5721-3931

＊写真のテレビボードにAV機器を設置する際に、配線用加工が必要になる場合があります。karfまでご相談ください。

コンパクトフロントスピーカーシステム

HTP-CS1（B）

オープン価格※　※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。

かんたんリモコン付属

JANコード：4573211151053

2chスピーカーシステム ＋ アンプサブウーファー

【付属品】

■リモコン、単4形乾電池×2、縦置き時用滑り止めパッド×4、横置き時用ゴム足×4、保証書、取扱説明書、

■スピーカー部：スピーカー用滑り止めパッド×8

■スピーカーケーブル：3 m×2

映画だけでなく、テレビ放送も、音楽ソフトも楽しめる。

サウンド

低域から高域までバランスよく再生　サウンドチューニング

従来のホームシアターシステムでは、メインスピーカーが小口径のため、サブウーファーと組み合わせてアクション映画を観た場合、爆発シーンは迫力があっても俳優のセリフがこもって聴こえるなど、高域と低域の自然なつながりを実現するのが困難でした。HTP-CS1は、パイオニア独自のフェイズコントロールなど単品AVアンプの技術や、エンジニアによる徹底したチューニングにより、低域から高域までバランスのよい再生音と部屋中に響くような豊かな音場を実現。映画はもちろん、テレビドラマ、ニュース番組、音楽ソースなど、どんなコンテンツもリビングのテレビがワンサイズ大きくなったかのような臨場感で楽しめます。まさにご家族みんなでお使いいただけるリビングサウンドシステムです。

サウンド

コンテンツを楽しむ　リスニングモード

バランスのよい自然な響きが楽しめる「ステレオ」モード（工場出荷時）、アナウンサーの声などを明瞭にする「ニュース」モード、映画やゲームに最適な、低音の迫力と広がり感のある「映画/ゲーム」モード、ライブ感のあるサウンドが楽しめる「ミュージック」モードなど様々なコンテンツを楽しむためのリスニングモードをご用意しています。

デザイン

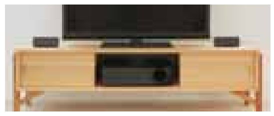
コンパクトにテレビの音をグレードアップ　セパレートサウンドバーコンセプト

従来のバースピーカーは、テレビの前面に設置する際、テレビスタンドの形状によって設置場所の制約を受けたり、リモコン受光部を隠してしまうことがありました。HTP-CS1は、コンパクトスピーカーによる2.1ch構成を採用。フロントスピーカーをテレビとテレビスタンドの隙間に設置することで、様々なテレビのデザインに馴染むセッティングでテレビの音をグレードアップすることが可能です。それがパイオニアの考える「セパレートサウンドバーコンセプト」です。

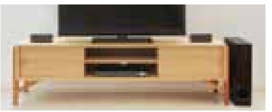
デザイン

インテリアに溶け込む　コンパクトスピーカー/スリムサブウーファー

ハイパワーアンプを内蔵したサブウーファーは、ラックの形状や置き場所に応じて縦置き・横置き※1が選べるスリム設計です。また、フロントスピーカーもコンパクトサイズなので、今までのインテリアはそのままに、自由自在なレイアウトでセッティングしていただけます。



■横置き設置例

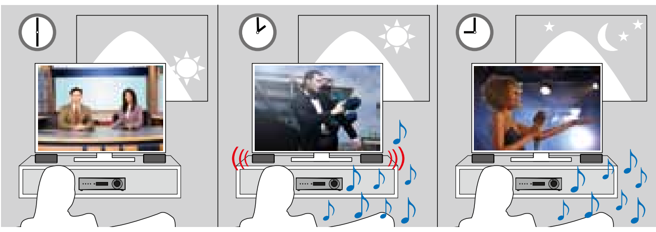


■縦置き設置例

快適・便利

家族への気配り　マナーモード

映画や音楽を迫力ある音で楽しむ際に、時間帯やシーンによっては振動や音漏れが気になることがあります。そんなときに便利なのが、2つのマナーモード※2。マナー1は音の迫力はキープしたまま重低音や振動を軽減させるので、映画などの鑑賞におすすめ。マナー2はサブウーファーからの音をゼロにすることで声がより聞き取りやすくなり、バラエティ番組や報道番組に最適です。リモコンのボタンひとつでモードが簡単に選択可能。深夜でも音漏れを気にせずに安心してコンテンツを楽しめます。



■朝：マナー2 セリフはっきり

■昼：マナーモードOFF 迫力ある重低音

■夜：マナー1 迫力はそのままに振動軽減

快適・便利

ワイヤレスで音楽を楽しむ

Bluetooth®

Bluetooth®無線技術に対応しているので、スマートフォンなどの楽曲を、ワイヤレス再生できます※3。またQualcomm®aptX™とAACに対応※4しているので高音質でお楽しみいただけます。

Bluetooth®　Qualcomm® aptX™

快適・便利

HDMI最新規格の入力端子

HDMI®

4K映像（4K/60p）の伝送が可能なHDMIの最新規格に準拠した3系統のHDMI入力端子を装備。4K映像機器と接続することで、高画質映像を楽しめます。最新の著作権保護技術HDCP2.2とUltra HDブルーレイに採用されたHDRに対応した安心設計です。また、3D映像※5の伝送にも対応。さらに、ARC※6に対応しているのでケーブル一本での手軽な接続が実現します。

4K/60p　HDCP2.2　HDR

■ドルビーTrueHD、DTS-HDの「ロスレスサウンド」やMPEG2-AACなど、多彩なフォーマットに対応。

■直感的に操作できるようシンプルにデザインされた「かんたんリモコン」。

■各社テレビメーカーのリモコンから基本操作を行える「HDMI CEC機能※7」。

※1：本機を設置する場合には、壁から5 cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して設置してください。ラックなどに入れるときには、本機の天面から10 cm以上、背面から5 cm以上、側面から5 cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

※2：コンテンツによっては、十分な効果を得られない場合があります。

※3：本機で*Bluetooth*®無線技術搭載機器の音楽を再生するには、*Bluetooth*®無線技術搭載機器がプロファイル：A2DPに対応している必要があります。すべての*Bluetooth*®無線技術搭載機器との接続動作を保証するものではありません。

※4：接続する端末側もapt-X/AACに対応している必要があります。

※5：次の必須フォーマットに対応しています。フレーム・パッキング：720p@50 Hz/59.94 Hz/60 Hz、1080p@23.97 Hz/24 Hz、サイドバイサイド（ハーフ）：1080i@50 Hz/59.94 Hz/60 Hz、トップアンドボトム：720p@50 Hz/59.94 Hz/60 Hz、1080p@23.97 Hz/24 Hz。また、High Speed HDMI Cableでの接続が必要です。

※6：ARC対応のテレビとの接続時。ARC非対応で光デジタル音声出力があるテレビの場合、別売の光ケーブルでの接続が必要です。HDMI入力、光デジタル音声出力、アナログ音声出力のいずれにも対応していないテレビには接続できません。

※7：当社が動作確認している他社製機器：パナソニック製のビエラリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー／東芝製のレグザリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー／ソニー製のブラビアリンク対応テレビ／シャープ製のAQUOSファミリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー。テレビとレコーダー（プレーヤー）のメーカーが異なる場合、連動動作は保証外です。各機器の設定などによって動作しない場合もあります。「HDMI CEC機能」と互換性のある他社製品であっても、すべての連動動作を保証するものではありません。

50インチ以上のテレビにマッチし、リビングにとけ込むロングバータイプ

4K /60p対応
Bluetooth®

バースピーカーシステム

HTP-SB760

オープン価格※
※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
かんたんリモコン付属
JANコード：4988028262104

5chスピーカーバーシステム ＋ アンプサブウーファー

【付属品】
■アンプサブウーファー部：リモコン、単4形乾電池×2、縦置き時用滑り止めパッド×4、ネジ穴目隠しシート×4、保証書、取扱説明書、かんたんセットアップガイド
■スピーカー部：滑り止めパッド（長円形）×6、滑り止めパッド（円形）×10、ネジ（M4×12）×4、スピーカースタンド×2、IRリフレクター×1
■スピーカーケーブル：フロント&センター用3 m×1（6本平行線）、サラウンド用3 m×2、サラウンド用10 m×2

■スピーカー部：50インチ以上の大画面に最適な110cm

サウンド　HTP-SB760

フロント/リアを選べるサラウンド　高音質設計

スリムなバータイプながら、5つのスピーカーを搭載。テレビや映画、音楽を臨場感あふれる本格的な5.1chサラウンドで存分に楽しめます。工具なしで手間なく取り外せるスピーカーをリアに設置することで、よりリアルな音場を表現できるのはもちろん、フロント設置だけでも音に包まれるようなサラウンド感を実現。また、銅キャップを全スピーカー内部に採用することで、高音までクリアな音を伸びやかに再現します。

デザイン　HTP-SB760

インテリアに溶け込む　バータイプスピーカー／スマートサブウーファー

スピーカーは50インチ以上のテレビにマッチし、形状やラックのスペースに左右されることなく設置できるバータイプ。アンプサブウーファーは、TVラックに収まる※1コンパクトさの中にハイパワーを秘めた省スペース設計。横置きはもちろん、ラックがなくても設置できる縦置きにも対応しています。

■スタンド装着時

リビングのムードと音質をワンランクアップさせる5.1chトールボーイタイプ

4K /60p対応
Bluetooth®

5.1 chサラウンドシステム

HTP-S767

オープン価格※
※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
かんたんリモコン付属
JANコード：4988028262128

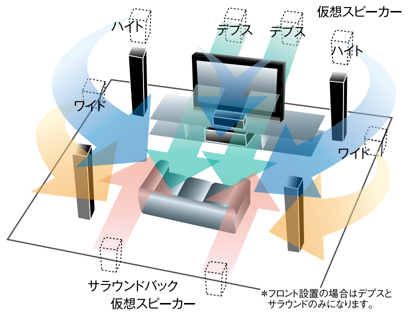
5chスピーカーシステム ＋ アンプサブウーファー

【付属品】
■アンプサブウーファー部：リモコン、単4形乾電池×2、縦置き時用滑り止めパッド×4、ネジ穴目隠しシート×4、保証書、取扱説明書、かんたんセットアップガイド
■スピーカー部：滑り止めパッド×4、ネジ×（M4×12）×8、ネジ×（M4×16）×16
■スピーカーケーブル：フロント用3 m×2、センター用2.5m（直出し）、サラウンド用10 m×2

サウンド　HTP-S767

仮想11.1ch音場で作品を楽しめる　高音質設計

高さ方向、横方向、後ろ方向、さらに画面奥行き方向にもスピーカーがあるような立体的な音場空間を5.1chスピーカーのままで再現する「バーチャル3Dサウンド」を搭載※8。映画はもちろん、音楽も驚きの音場を実現します。また、映画やドラマ、スポーツやゲームといったコンテンツ、スピーカーの配置などに応じて、最適なサラウンドモードを選択可能。様々なサラウンド効果を加えることで、魅力がさらに際立ち、より深く作品の世界に入り込めます。



デザイン　HTP-S767

高品位なインテリアの佇まい　トールボーイスピーカー

6.6cmコーン型ウーファーと2.6cmセミドームトゥイーターを組合わせた、2Wayワイドレンジスピーカーシステムならではの本格的なサウンドを楽しめるトールボーイスピーカー。シンプルな形状ながら品位を感じるデザインに仕上げています。

HTP-SB760/HTP-S767共通機能

快適・便利

ワイヤレスならその場からいつでも　Bluetooth®

スマートフォンなどに保存した楽曲を、ワイヤレスで再生できます※2。NFC対応機器であれば、ペアリングがワンタッチ※3。高音質コーデックapt-X/AACにも対応※3。また、好みに応じて音質をカスタマイズできる「Pioneer Wireless Streaming」アプリ（無料）を使えば、いつもの音楽の楽しみ方がさらに広がります※4。

サウンド

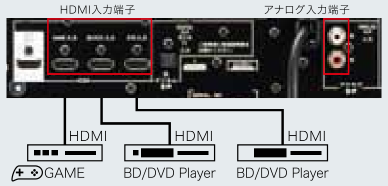
多彩なフォーマットに対応　DOLBY TRUEHD　dts-HD

ドルビーTrueHDやDTS-HDの「ロスレスサウンド」をはじめ、ドルビーデジタルプラスなどブルーレイディスクを楽しむための最新フォーマットに対応。また、MPEG2-AACなどの多彩なフォーマットにも対応し、地上・BS・CSデジタル放送の5.1ch音声なども楽しめます。

快適・便利

豊富な入力端子　HDMI®／アナログ入力

4K映像信号（4K/60p）の伝送が可能なHDMIの最新規格に準拠した3系統のHDMI入力端子を装備。4K映像機器と接続することで、高画質な映像を楽しめます。また、3D映像※5の伝送にも対応。さらに、ARC※6にも対応しているので、ケーブル一本で手軽な接続が実現します。

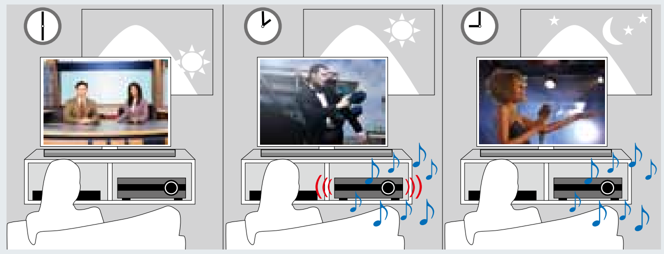


■空間全体から音を感じる映画館さながらの、立体空間をつくり上げる「バーチャル3Dサウンド」。
■直感的に操作できるようシンプルにデザインされた「かんたんリモコン」。
■各社テレビメーカーのリモコンから基本操作を行える「HDMI CEC機能※7」。
■"音のズレ"を解消し、高・低・中のすべての音域を高音質でスムーズにつなげる「フェイズコントロール」。

快適・便利

家族への気配り　マナーモード

映画や音楽を迫力ある音で楽しむ際に、時間帯やシーンによっては振動や音漏れが気になることがあります。そんなときに便利なのが、2つのマナーモード※9。マナー1は音の迫力はキープしたまま重低音や振動を軽減させるので、映画などの鑑賞におすすめ。マナー2はサブウーファーからの音をゼロにすることで声がより聞き取りやすくなり、バラエティや報道番組に最適です。モードはリモコンのボタンひとつで簡単に選択可能。さらに、ヘッドホンも接続できるので、深夜でも音漏れが気になりません。いつでも安心してコンテンツを楽しめます。



■朝：マナー2
セリフはっきり
■昼：マナーモードOFF
迫力ある重低音
■夜：マナー1
迫力はそのままに振動軽減

※1：本機を設置する場合には、壁から5 cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して設置してください。ラックなどに入れるときには、本機の天面から10 cm以上、背面から5 cm以上、側面から5 cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
※2：本機で*Bluetooth*®無線技術搭載機器の音楽を再生するには、*Bluetooth*®無線技術搭載機器がプロファイル：A2DPに対応している必要があります。すべての*Bluetooth*®無線技術搭載機器との接続動作を保証するものではありません。
※3：接続する端末側もNFC、apt-X/AACに対応している必要があります。
※4：App Storeから無償でダウンロードできます。iOS 7以降のiPhone/iPod touchでご利用いただけます。Android版はGoogle Playから無償でダウンロードできます。ただし、すべてのAndroid端末に対して動作を保証するものではありません。
※5：次の必須フォーマットに対応しています。フレーム・パッキング：720p@50 Hz/59.94 Hz/60 Hz、1080p@23.97 Hz/24 Hz、サイドバイサイド（ハーフ）：1080i@50 Hz/59.94 Hz/60 Hz、トップアンドボトム：720p@50 Hz/59.94 Hz/60 Hz、1080p@23.97 Hz/24 Hz。また、High Speed HDMI Cableでの接続が必要です。
※6：ARC対応のテレビとの接続時。ARC非対応で光デジタル音声出力があるテレビの場合、別売の光ケーブルでの接続が必要です。HDMI入力、光デジタル音声出力、アナログ音声出力のいずれにも対応していないテレビには接続できません。
※7：当社が動作確認している他社製機器 :パナソニック製のビエラリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー／東芝製のレグザリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー／ソニー製のブラビアリンク対応テレビ／シャープ製のAQUOSファミリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー。テレビとレコーダー（プレーヤー）のメーカーが異なる場合、連動動作は保証外です。各機器の設定などによって動作しない場合もあります。「HDMI CEC機能」と互換性のある他社製品であっても、すべての連動動作を保証するものではありません。
※8：音声フォーマットや設定によっては再現できない場合があります。
※9：コンテンツによっては、十分な効果を得られない場合があります。

あの映画館の感動をリビングで。
話題の三次元立体音場が楽しめる
次世代バーシアター誕生

Mastermal ●撮影協力：マスターウォール 東京

バースピーカーシステム

FS-EB70（B）

希望小売価格130,000円（税別）

リモコン付属

JANコード：4573211152081

バースピーカーシステム ＋ AVレシーバー ＋ ワイヤレスサブウーファー

【付属品】
■リモコン、単4形乾電池×2、測定用マイク、
FM室内アンテナ、スピーカーバー接続ケーブル（3m）、
サブウーファー用電源コード
保証書、クイックスタートガイド

話題の立体音響Dolby Atmos®とDTS:X™に対応したサウンドバーシステム。

最新のDolby AtmosとDTS:Xは、上方向からの音を加えることで、三次元空間上で音を自由自在に動かすことが出来る画期的なサラウンドフォーマットです。その効果は、頭上を旋回するヘリコプターのローター音や空から降ってくる雨音などが、あたかもその場所で体験しているかのような臨場感で再現されます。Dolby AtmosやDTS:Xを再生するには対応するAVレシーバーやトップスピーカーなどを組み合わせることが必要ですが、FS-EB70は、セッティングの自由度が高いサウンドバータイプでDolby AtmosやDTS:Xの臨場感を再現。さあ、リビングで究極の臨場感をお楽しみください。

サウンド

天井の反射を利用してDolby AtmosとDTS:Xを再生

FS-EB70のバースピーカー部は、フロントスピーカーとセンタースピーカーのほかに、天井の反射を利用してDolby AtmosやDTS:Xの再生を実現するドルビー・イネーブルド・スピーカーを搭載。リビングのテレビの前にセッティングするだけで臨場感溢れる音場をお楽しみいただけます。

＊実際のバースピーカーのグリルネットは外せません。
＊このイラストはバースピーカーの配置を説明するためのもので実際の商品とは若干異なります。

サウンド

マイクによる音場測定で面倒な調整がいらない「MCACC」搭載

FS-EB70は、設置時に付属のマイクで部屋の環境等を測定して自動的に最適な音場補正を行うパイオニア独自の「MCACC」を搭載。サブウーファーの低域の遅れを補正する「フェイズコントロール」とともにリビングで最適なサラウンド再生を実現します。

サウンド

リアスピーカーなしでも臨場感が楽しめる「サラウンドエンハンサー」モード搭載

サラウンド

ドルビーが開発した技術を使用した「サラウンドエンハンサー」モードを搭載。3.1.2chのスピーカー構成でもあたかも5.1.2chセッティングのような臨場感でお楽しみいただけます。

デザイン

高さ5.3cmスリムバースピーカー＆薄型レシーバーで簡単セッティング

スリムデザイン

バースピーカー部は高さ5.3cmのスリム設計。ほとんどのテレビの画面を隠すことなく設置が可能です。レシーバー部も高さ約7cm奥行き約30cmのスリム設計でAVラックへの収納もらくらく。また専用ケーブル1本でレシーバー部とバースピーカー部が接続できるほか、サブウーファーとはワイヤレス接続を実現。設置の自由度を高めています。単品コンポーネントの組み合わせでは数多くのケーブルを使うため、リビングの景観を損ねることもありますが、少ないケーブルで接続できるFS-EB70ならリビングインテリアとの親和性も抜群です。

快適・便利

ワイヤレスで音楽を楽しむ

スマートフォンなどの楽曲を、ワイヤレスで再生できる*Bluetooth*®無線技術※1のほか、radiko.jp※2やTuneInといったインターネットラジオやGoogle Cast※3やAirPlayを無線で楽しめるWi-Fi機能を本体に内蔵しています。Wi-Fi機能は混信の少ない2.4GHz/5GHzデュアルバンド方式を採用。FS-EB70は映画を楽しむだけでなく家族みんなで様々な音源をお楽しみいただけます。

快適・便利

最新の4Kテレビに対応したHDMI規格の入出力端子

4K映像（4K/60p）の伝送が可能な4系統のHDMI入力と1系統のHDMI出力端子を装備。すべての端子が著作権保護技術HDCP 2.2に対応しています。また、HDRに対応しているのでUltra HDブルーレイと接続して楽しむことも可能です。3D映像※4の伝送対応やテレビとケーブル1本で接続可能なARC※5に対応しています。

■各社テレビメーカーのリモコンから基本操作を行える「HDMI CEC機能※6」。
■ワイドFM対応

※1：本機で*Bluetooth*®無線技術搭載機器の音楽を再生するには、*Bluetooth*®無線技術搭載機器がプロファイル：A2DPに対応している必要があります。すべての*Bluetooth*®無線技術搭載機器との接続動作を保証するものではありません。
※2：radiko.jpプレミアムにも対応しているので、配信エリア外の全国の放送局も楽しむことができます。radiko.jpプレミアムには会員登録（有料）が必要です。聴取できるのは「radiko.jpプレミアム（エリアフリー聴取）」参加放送局に限ります。
※3：Google Castは後日アップデート対応になります。
※4：次の必須フォーマットに対応しています。フレーム・パッキング：720p@50 Hz/59.94 Hz/60 Hz、1080p@23.97 Hz/24 Hz、サイドバイサイド（ハーフ）：1080i@50 Hz/59.94 Hz/60 Hz、トップアンドボトム：720p@50 Hz/59.94 Hz/60 Hz、1080p@23.97 Hz/24 Hz。また、High Speed HDMI Cableでの接続が必要です。
※5：ARC対応のテレビとの接続時。ARC非対応で光デジタル音声出力があるテレビの場合、別売の光ケーブルでの接続が必要です。HDMI入力、光デジタル音声出力、アナログ音声出力のいずれにも対応していないテレビには接続できません。
※6：当社が動作確認している他社製機器：パナソニック製のビエラリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー／東芝製のレグザリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー／ソニー製のブラビアリンク対応テレビ／シャープ製のAQUOSファミリンク対応テレビ、プレーヤー、レコーダー。テレビとレコーダー（プレーヤー）のメーカーが異なる場合、連動動作は保証外です。各機器の設定などによって動作しない場合もあります。「HDMI CEC機能」と互換性のある他社製品であっても、すべての連動動作を保証するものではありません。

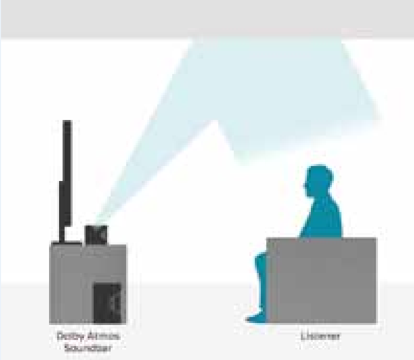
Dolby Atmos®やDTS:X™とは

通常のフロア上のスピーカーの音に、上方向からの音を加えて、三次元空間上に音を自由自在に定位させ、動かすことで圧倒的な臨場感を生み出すサラウンドフォーマット。映画館では、天井にたくさんのトップスピーカーを設置することで、上空を通過する航空機などが、実際に頭上を飛行しているかのような臨場感で体験することができるのです。

バースピーカーで実現するDolby AtmosとDTS:X

ご家庭では、天井にトップスピーカーを設置することでDolby AtmosとDTS:Xの再生が可能ですが、スピーカーケーブルの天井裏への隠ぺい配線も含めてハードルが高いもの。パイオニアはバースピーカーによって手軽にDolby AtmosとDTS:Xの再生を可能にしました。バースピーカーの上部に斜めに角度をつけたスピーカー（ドルビー・イネーブルド・スピーカー）を装備し、天井の反射を利用してトップスピーカーと同等の効果を実現しています。

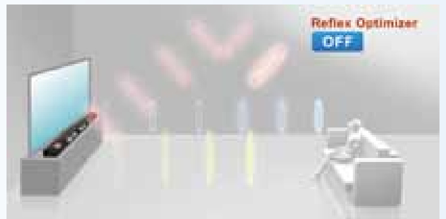
FS-EB70のドルビー・イネーブルド・スピーカー部分



*実際のバースピーカーのグリルネットは外せません。
*このイラストはバースピーカーの配置を説明するためのもので実際の商品とは若干異なります。

バースピーカーで理想のDolby AtmosとDTS:X再生を可能にするReflex Optimizer

バースピーカー部に装備されたドルビー・イネーブルド・スピーカーを使用したDolby AtmosとDTS:X再生では、ドルビー・イネーブルド・スピーカーから再生される音のうち、指向性の高い帯域の音は天井からの反射音として、指向性の低い帯域の音は直接音として聴こえるため、その経路差が位相ズレ（タイミングの遅れのこと）を生じさせ聴感上の違和感につながります。パイオニアがAVレシーバーで搭載している新機能「Reflex Optimizer」は位相ズレを補正し、バースピーカーでのDolby AtmosとDTS:Xをベストコンディションでお楽しみいただけます。

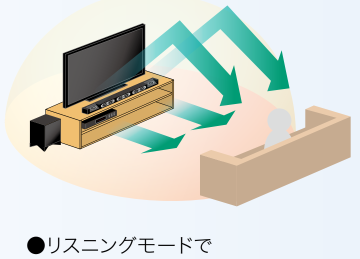


【Reflex Optimizer OFF】
ドルビー・イネーブルド・スピーカーからの直接音と天井からの反射音、フロントスピーカー、センタースピーカーからの音のタイミングがずれている（位相ズレ）状態。

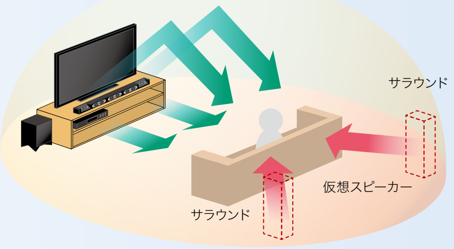
【Reflex Optimizer ON】
ドルビー・イネーブルド・スピーカーからの直接音と天井からの反射音、フロントスピーカー、センタースピーカーからの音のタイミングがぴったり合っている状態。

バースピーカーで圧倒的な臨場感が楽しめる「サラウンドエンハンサー」モード

人は、音が左右の耳に届く時間差や強弱などを認識して、方向性や距離感などの空間把握を行います。「サラウンドエンハンサー」モードは、このような人が音を知覚する伝達特性をもとに、ドルビーが開発した技術を使用したモードです。壁などの反射を利用していないため、リビングの様々な視聴ポジションで自然で包み込まれるような臨場感が楽しめます。またDolby Atmosによる高さ方向の音を考慮して開発されているため、バースピーカーの3.1.2chのスピーカー構成で包み込まれるようなDolby Atmos本来の臨場感溢れるサウンドがお楽しみ頂けます。



●リスニングモードで「サラウンドエンハンサー」を選択しない場合



●リスニングモードで「サラウンドエンハンサー」を選択した場合

*音声フォーマットや設定によっては再現できない場合があります。

低音の遅れを解消し、マルチチャンネル再生の高音質化を実現する「フェイズコントロール」

HTP-CS1 HTP-SB760 HTP-S767 FS-EB70

パイオニアのハイエンドAVアンプにも採用されている、独自機能の「フェイズコントロール」を搭載しました。この技術により、低音と高音の位相（時間）のズレを解消し、オリジナル音源に忠実で力強い音を実現します。それぞれ形状や数が異なるスピーカーに合わせてサブウーファー部もアンプ部も専用設計しています。全ての音域のつながりをよりスムーズにすると共に、位相・周波数特性を最適化。リビングにとけ込むコンパクトサイズでありながら納得の高音質を実現します。

リモコンのボタンを押すだけで理想の音場創出 パイオニア独自のフルオートタイプ「MCACC」

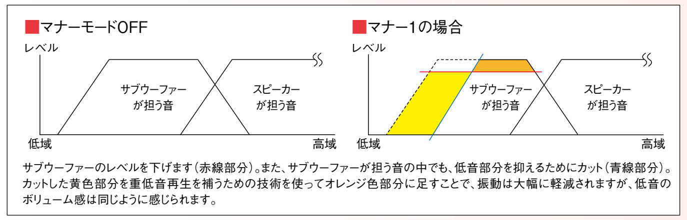
FS-EB70

プロスタジオのモニタリングの手法を自動化したパイオニア独自の「MCACC」は、セットアップマイクを使用し各スピーカーの正確な再生データを収集・解析。距離・音量・音色を自動で補正し、理想のサラウンド環境の創出を可能にする音場補正機能です。さらにパイオニアの「MCACC」は、LFEチャンネルの遅れ（位相のズレ）を補正する「フェイズコントロール」技術を融合。低域の正しい再生を行うことで音場全体の高音質化に大きく貢献します。

音漏れや振動をカットする「マナーモード」

HTP-CS1 HTP-SB760 HTP-S767

小型スピーカーなどで重低音再生を補う技術を逆転の発想で活用し、マナー1では、サブウーファーの重低音を軽減させながら倍音を鳴らすことで、聴感上は重低音を損なわずに音漏れや振動を低減。マナー2ではサブウーファーからの音をゼロにすることで人の声の帯域がより聞き取りやすくなります。



サブウーファーのレベルを下げます（赤線部分）。また、サブウーファーが担う音の中でも、低音部分を抑えるためにカット（青線部分）。カットした黄色部分を重低音再生を補うための技術を使ってオレンジ色部分に足すことで、振動は大幅に軽減されますが、低音のボリューム感は同じように感じられます。

*コンテンツによっては、十分な効果を得ることができない場合があります。

ハイパワーと省電力を両立「Class Dアンプ」

HTP-CS1 HTP-SB760 HTP-S767 FS-EB70

上級モデルに搭載しているClass Dアンプを採用することで、ノイズの少ないより高音質な再生を実現。また、電力を効率よく利用することで省エネに大きく貢献します。

伸びやかで美しい音「ワイドバンドフルレンジスピーカー」

HTP-CS1 HTP-SB760 HTP-S767※

パイオニアが培った単品スピーカーの技術を活用。高音域の感度を上げて歪みを低減させる銅キャップをスピーカー内部に付加することで、高音まで伸びやかでクリアな音を再生します。

※HTP-S767はセンター、サラウンドのみ。

CDに迫る音質でMP3などを再生「サウンドレトリバー」

HTP-CS1 HTP-SB760 HTP-S767 FS-EB70

圧縮音源がカットした、人の耳には聞こえにくい音のデータを補完することで、MP3などのファイルをCD音源に迫る高音質で再生する音質補正技術です。これにより、厚みや奥行きのあるサウンドが楽しめます。

音の空間を立体的に広げる「バーチャル3Dサウンド」

HTP-CS1 HTP-SB760 HTP-S767

高さ方向、横方向、後ろ方向、画面奥行き方向それぞれに仮想スピーカーを再現し統合させる独自の音響技術です。例えば5.1chスピーカーのままで、11.1chの立体的な音場を体験することができます。もちろん、バータイプや5.1chのフロント設置の場合でもななめ後ろ方向と画面奥行き方向に音が広がるので、その場にいるかのような圧倒的な臨場感が味わえます。奥行き方向は3段階の調整ができるので、映画やライブ映像などコンテンツごとに最適な3D音響を選ぶことができます。さらに映画のみならず音楽再生においても、今までにない音場を楽しむことができます。

高精細な映像を伝送する「4K/60p」

HTP-CS1 HTP-SB760 HTP-S767 FS-EB70

HDMIの最新規格への準拠により、4K解像度で60フレーム/秒の映像の伝送が可能になりました。また、4K映像信号をディスプレイにそのまま伝送する「4Kパススルー」機能も搭載しています。

4K /60p対応

Bluetooth®オーディオを高音質で再生

HTP-CS1 HTP-SB760 HTP-S767

高いビットレートで効率よく圧縮するコーデックapt-X／AACに対応。圧縮時の音質劣化が少ないため、*Bluetooth*®機器に保存した楽曲を高音質で楽しめます。

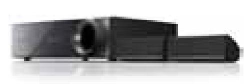
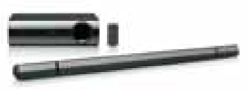
Qualcomm® aptX™

*接続する端末側もapt-X/AACに対応している必要があります。

いつものリモコンで操作できる「HDMI CEC機能」

HTP-CS1 HTP-SB760 HTP-S767 FS-EB70

「HDMI CEC機能」により、ホームシアターの電源ON/OFFや音声の出力先の切換、音量調整など対応するテレビのリモコンひとつで、基本機能の連動操作が可能。接続機器ごとに複数のリモコンを使いわける煩わしさを解消します。

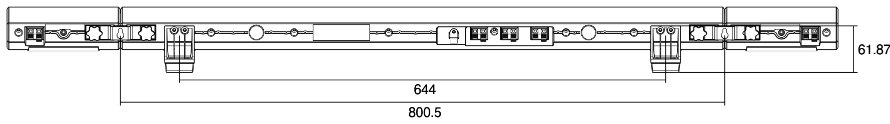
		HTP-CS1	HTP-SB760	HTP-S767	FS-EB70
					
搭載機能		Bluetooth, HDMI, DOLBY AUDIO, dts-HD, SOUND RETRIEVER AIR, Auto Level Control, Qualcomm aptX	Bluetooth, HDMI, DOLBY TRUEHD, dts-HD, SOUND RETRIEVER AIR, Auto Level Control, aptX CSR, N	Bluetooth, HDMI, DOLBY TRUEHD, dts-HD, SOUND RETRIEVER AIR, Auto Level Control, aptX CSR, N	Bluetooth, Wi-Fi CERTIFIED, MCACC, HDMI, dts X, radiko.jp, tunein, ADVANCED SOUND RETRIEVER
総合出力（アンプ部）（実用最大出力合計値、非同時駆動）		80 W	140 W	140 W	300 W
電源電圧		AC100 V、50 Hz/60 Hz	AC100 V、50 Hz/60 Hz	AC100 V、50 Hz/60 Hz	AC100 V、50 Hz/60 Hz
消費電力（電気用品安全法）		32 W	32 W	32 W	60 W
待機時消費電力（HDMIコントロール機能 OFF時）		0.4 W（BT STBY OFF時） 0.5 W（BT STBY ON時）	0.4 W（BT STBY OFF） 0.5 W（BT STBY ON時）	0.4 W（BT STBY OFF時） 0.5 W（BT STBY ON時）	0.2 W
接続端子	HDMI入出力	入力3/出力1	入力3/出力1	入力3/出力1	入力 4/ 出力 1
接続端子	デジタル音声入力	光1	光1	光1	光 1
接続端子	音声入出力	アナログ入力1（RCA）	アナログ入力1（RCA）	アナログ入力1（RCA）	アナログ入力1（RCA）
接続端子	USBデジタル入力※	–	–	–	●
接続端子	LAN端子	–	–	–	●
チューナー部	FMチューナー部	–	–	–	●（ワイド FM 対応）
その他の機能	スリープタイマー	●	●	●	●
その他の機能	オートパワーオフ	●	●	●	●
アンプ部	実用最大出力	フロント：20 W/ch （1 kHz、10%、4 Ω、1ch駆動時） サブウーファー：40 W （100 Hz、10 %、8 Ω、1ch駆動時）	フロント：20 W/ch センター：20 W サラウンド：20 W/ch （1 kHz、10 %、4 Ω、1ch駆動時） サブウーファー：40 W （100 Hz、10 %、8 Ω、1ch駆動時）	フロント：20 W/ch センター：20 W サラウンド：20 W/ch （1 kHz、10 %、4 Ω、1ch駆動時） サブウーファー：40 W （100 Hz、10 %、8 Ω、1ch駆動時）	フロント/センター/ハイト： 50 W/ch （1 kHz、1 %、4 Ω、1ch駆動時） サブウーファー：50 W （100 Hz、1 %、4 Ω、1ch駆動時）
スピーカー部	名称	フロントスピーカー	フロント/センター/サラウンドスピーカー	フロント/センター/サラウンドスピーカー	フロント/センター/ハイトスピーカー
スピーカー部	型式	密閉式	密閉式	【フロント/ サラウンド】：密閉式フロア型 【センター】：密閉式ブックシェルフ型、防磁設計（JEITA）	密閉式
スピーカー部	スピーカー	4 cm×7 cm（コーン型）×各1	【フロント】：4 cm×7 cm（コーン型）×各1 【センター】：4 cm×7 cm（コーン型）×1 【サラウンド】：4 cm×7 cm（コーン型）×各1	【フロント】：ウーファー：6.6 cm（コーン型）× 2/ トゥイーター：2.6 cm（セミドーム型）× 1 【サラウンド】：6.6 cm（コーン型）× 1 【センター】：6.6 cm（コーン型）× 2	【フロント】：4 cm×7 cm（コーン型）×各2 【センター】：4 cm×7 cm（コーン型）×2 【ハイト】：5.8 cm（コーン型）×各1
スピーカー部	インピーダンス	4 Ω	4 Ω	4 Ω	4 Ω
スピーカー部	再生周波数帯域	150 Hz ～ 20 kHz	70 Hz ～ 20 kHz	【フロント】：80 Hz ～ 20 kHz 【サラウンド】：90 Hz ～ 20 kHz 【センター】：130 Hz ～ 20 kHz	100 Hz ～ 20 kHz
スピーカー部	最大入力	–	–	–	50 W/ch
サブウーファー部	名称	サブウーファー	サブウーファー	サブウーファー	ワイヤレスサブウーファー
サブウーファー部	型式	バスレフ式	バスレフ式	バスレフ式	バスレフ式
サブウーファー部	スピーカー／ウーファー	13 cm（コーン型）	13 cm（コーン型）	13 cm（コーン型）	16 cm（コーン型）
サブウーファー部	再生周波数帯域	40 Hz ～ 250 Hz	40 Hz ～ 250 Hz	40 Hz ～ 250 Hz	30 Hz ～ 200 Hz

※対応しているUSB機器は、外部ハードディスクや携帯フラッシュメモリー、デジタルオーディオ再生機（FAT16、FAT32のフォーマットに対応）などのUSBマスストレージクラスに属する機器です。しかしながらその対象USB機器の再生および電源の供給を保証できない場合があります。
本機のUSB端子とパソコンをUSBケーブルで接続して使用することはできません。

■スピーカー背面図（単位/mm）

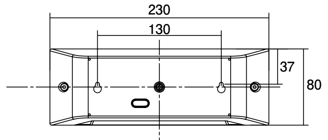
HTP-SB760

■スピーカー（バータイプ）



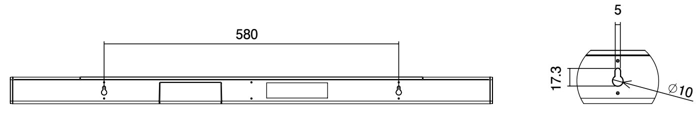
HTP-S767

■センタースピーカー



FS-EB70

■スピーカー（バータイプ）

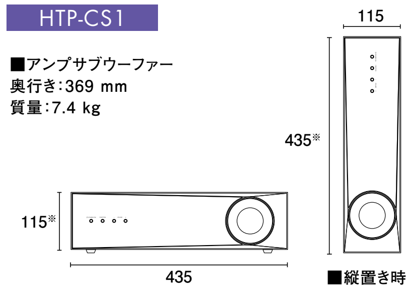


【ご注意】スピーカーを壁掛け設置する際は、重量に十分耐え得る強度を持つ場所を選んでください。強度などが不明の場合は専門業者にご相談ください。

■寸法図（単位/mm）

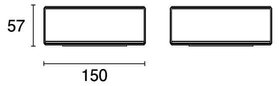
HTP-CS1

■アンプサブウーファー
奥行き：369 mm
質量：7.4 kg



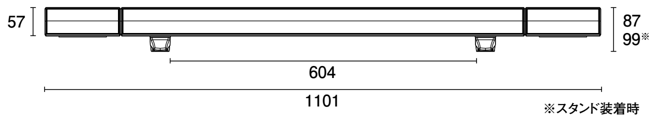
※横置き、縦置き時のゴム足装着により高さが変わります。
設置の際にはご注意ください

■フロントスピーカー
奥行き：88 mm
質量：0.3 kg



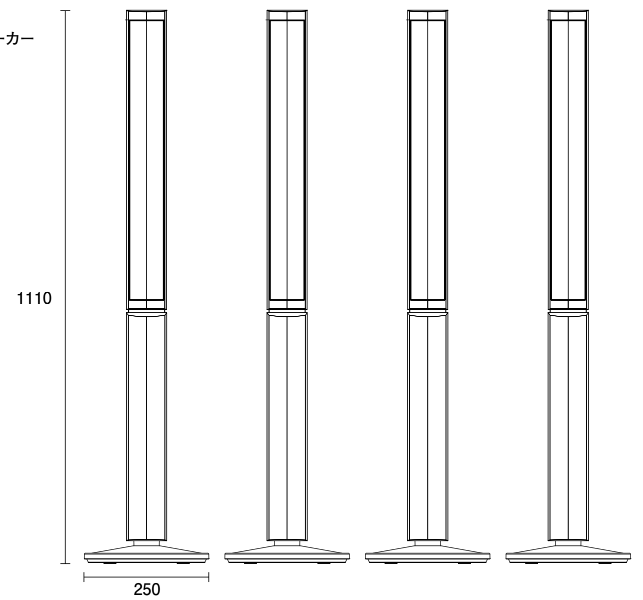
HTP-SB760

■スピーカー（バータイプ）（高さ2段階調整）
奥行き：86 mm（スタンド装着時97 mm）
質量：2.1 kg（スタンド装着時2.2 kg）

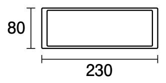


HTP-S767

■フロント/サラウンドスピーカー
奥行き：250 mm
質量：フロント 3.5 kg
サラウンド 3.4 kg

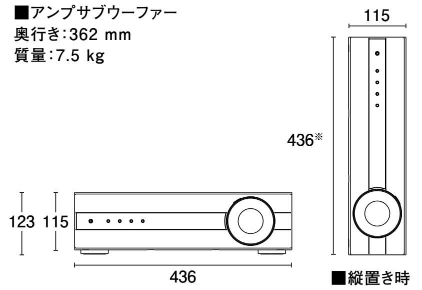


■センタースピーカー
奥行き：90 mm
質量：0.7 kg



HTP-SB760 HTP-S767

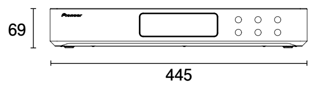
■アンプサブウーファー
奥行き：362 mm
質量：7.5 kg



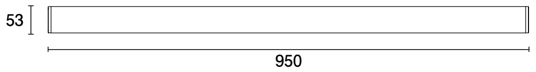
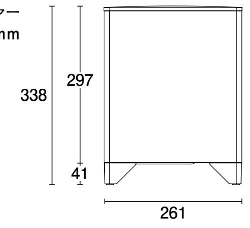
※縦置き時のゴム足装着により高さが変わります。
設置の際にはご注意ください。

FS-EB70

■AVレシーバー
奥行き：303 mm
質量：4.0 kg



■スピーカー（バータイプ）
奥行き：80 mm
質量：2.3 kg



■サブウーファー
奥行き：269 mm
質量：6.2 kg